

## ⑤ 栗島地区

# 粟島地区舳いプロジェクトの取組について



粟島地区舳いプロジェクトチーム  
発表者 川原 燎

## 地域の現状について

### ■ 地区の水産業を取り巻く現状

島の基幹産業

#### 漁業

- ・担い手不足と高齢化が進行し、生産力が低下。
- ・加工品製造(鮮魚・海藻)に取り組むが知名度は低い。
- ・磯焼けが発生中、少ない人員で藻場保全活動に取り組む。

#### 観光業

- ・海を活かしたアクティビティ目当ての観光客が多い。
- ・ハイシーズンは島内産の鮮魚流通が少なく、島外産の鮮魚を仕入れている。
- ・コロナ禍で減った観光客を誘客できる目玉のイベントが欲しい。

### ■ 課題

漁業と観光業が連携した島の産業全体の活性化

# 粟島地区舩いプロジェクト

## ■ メンバー

構成員名	役割
粟島浦漁業協同組合	水産物の生産・供給
粟島浦漁業集落	水産物の加工・販売
(一社)粟島観光協会	水産物の加工・販売、体験型観光窓口
粟島浦村産業振興課	地域情報に関する情報提供
新潟県水産課	プロジェクトの進捗管理



## プロジェクトの方針

### ■ 島の活性化のため漁業と観光業が連携して次の取組を行う

#### 1 特産品生産体制の効率化

- ・同一の加工施設で重複するスタッフ(村民)で行う漁業集落と観光協会の生産体制の見直し

#### 2 新規特産品の開発

- ・漁業と観光分野(民宿事業者、観光協会)がコラボレーションした新商品の開発

#### 3 その他漁業と観光業の連携

- ・「磯ダコ捕りツアー」に次ぐ、海の資源を活用した観光イベントの開発



## プロジェクトの実施

### ■ 具体的な取組 [1年目 (R5) ~2年目 (R6)]

## 2 新規特産品の開発

島内の民宿等で提供できる冷凍刺身商品の開発、試験販売



加工(フィレ骨抜き)



急速凍結(リキッドフリーザー)



試作品

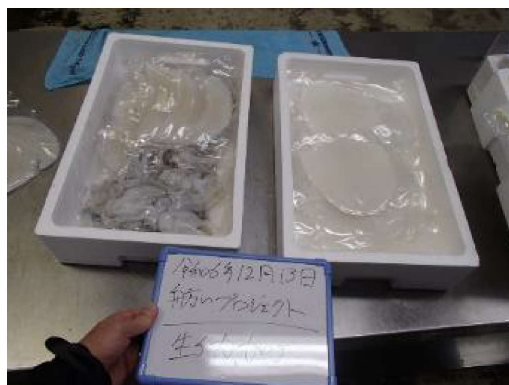
島内で水揚げされたタイ類で、刺身用の冷凍商品を試作、民宿事業者を紹介。

## プロジェクトの実施

### ■ 具体的な取組 [1年目 (R5) ~2年目 (R6)]

## 2 新規特産品の開発

島内の民宿等で提供できる冷凍刺身商品の開発、試験販売



試作品を製造、マリンスターにて試験販売。  
商品自体にニーズはあるが、魚種や価格設定が課題。

# プロジェクトの実施

## ■ 具体的な取組 [3年目 (R7)]

### 2 新規特産品の開発

特産品の目玉となり得る、ニーズがある魚へ

#### 粟島産クロマグロ(生鮮、冷凍)の島内流通



粟島産クロマグロ



生鮮品販売



冷凍品試作

生鮮販売は好評！ 冷凍品はまだ試作段階

# プロジェクトの実施

## ■ 具体的な取組 [1年目 (R5) ~ 2年目 (R6)]

### 3 その他 漁業と観光が連携した取組

#### 藻場回復活動(サザエ駆除)と観光収入の両立

観光客向けイベント「サザエつかみ取り大作戦」を企画

<内容>

- ・開催日: 7月~8月、3回 各回2時間
- ・場所: 指定した海域
- ・募集人数: 20名/回
- ・料金: 2,000円/人 (漁協の受忍料)
- ・広報・窓口: 粟島観光協会
- ・その他

サザエは一人20個まで。BBQのふるまいあり。  
駆除したサザエを事前に散布した。



「サザエ」つかみ取り  
大作戦!!

【開催日】 7月27日土、8月3日土、8月17日土

【開催時間】 各日 13:30 ~ 15:30

【参加費】 1名 2,000円(受忍料)

【定員】 各日 20名(20名定員)

【申込期限】 7月30日(日) 15時締切

【申込方法】 申込先メールかTEL/FAXにてお申し込みください。

【抽選等】 抽選でも多い抽選をアプリ「アズニス」にて抽選を行います。

【その他】 雨天ではお休みします。  
抽選結果は抽選結果発表会(抽選結果発表会)にて発表いたします。  
抽選結果発表会は7月28日(日) 15時開催です。  
抽選結果発表会は抽選結果発表会にて発表いたします。

【問い合わせ先】 粟島観光協会

【主催】 粟島地区船泊プロジェクト  
【協力】 粟島観光協会  
船泊観光協会  
船泊観光協会

【お問い合わせ先】 粟島観光協会  
TEL: 0254-55-2146  
FAX: 0254-55-2323  
E-mail: kankou@maa-hir.jp

## プロジェクトの実施

### ■ 具体的な取組 [1年目 (R5)] ~ [2年目 (R6)]

#### サザエ取りイベント実施結果 (R5, R6)

	R5	R6
実施回数・日	2回 (8/26、9/2)	2回 (3回目は中止) (7/27、8/3)
参加者数	計21名	計19名

- ・参加者は初めは探すのに苦労していたが、最終的には20個近く取れていた
- ・参加者からはイベントを楽しんでもらえた



継続できる手ごたえがあった  
今年度は内容を改善しつつ、回数を増やすことに！

## プロジェクトの実施

### ■ 具体的な取組 [3年目 (R7)]

#### 3 その他 漁業と観光が連携した取組

参加費収入で自立した運営体制へ試行

#### R7年度の変更・改善点

	R5~R6年度	R7年度
参加費	2,000円/人 (受忍料)	4,000円/人 (受忍料+経費)
実施回数	2~3回	5回
採取方法	手づかみ	ヤス+箱めがね
ふるまい	BBQ、冷汁提供	なし
スタッフ	5名程度	3名

# プロジェクトの実施

## ■ 具体的な取組 [3年目 (R7)]

### 3 その他 漁業と観光が連携した取組

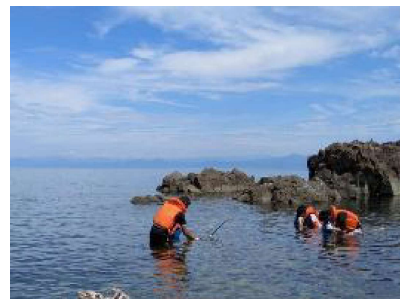
#### 参加費収入で自立した運営体制へ試行

##### サザエ取りイベント実施結果(R7)

実施日	第1回	第2回	第3回	第4回	第5回	総計
	7/19	7/26	8/2	8/9	8/17	
参加人数(A)	最小催行人数 未滿	6	11	15	16	48名
(Aのうち県外者)	—	(0)	(4)	(4)	(8)	(16名)
(Aうち12才以下)	—	(1)	(3)	(5)	(3)	(12名)

##### 【スタッフ感想】

- ・ヤスと箱メガネを使って捕ることで、**ゲーム性とストーリー(漁業の歴史)**が付与されて**価値の高い体験**になった。
- ・意外とお客さんがサザエを探すのが下手くそなので**アドバイス**するとサザエを探せるようになり喜んでくれた。



## プロジェクトの今後の展開

### ■ 新規特産品の開発

- ・ 粟島産クロマグロの島内流通のための取組を継続する

⇒ 観光客にいつでも美味しい粟島のお魚を！

### ■ 漁業と観光業の連携(サザエ取りイベント)

- ・ 島開きに合わせたイベントの早期周知と集客力のUP。
- ・ 関係者を増やして輪を広げる。

⇒ サザエ取りイベントを観光の目玉へ参加型の藻場保全運動につなげる